



2026年3月期 第3四半期決算短信【日本基準】(非連結)

2026年1月26日

上場会社名 株式会社 オービックビジネスコンサルタント

上場取引所 東

コード番号 4733 U R L <https://www.abc.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役 社長執行役員 (氏名) 和田 成史

問合せ先責任者 (役職名) 代表取締役 副社長執行役員 管理本部長 (氏名) 和田 弘子 T E L 03-3342-1881

配当支払開始予定日 —

決算補足説明資料作成の有無 : 有

決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2026年3月期第3四半期の業績 (2025年4月1日～2025年12月31日)

(1) 経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期第3四半期	37,877	9.0	17,270	8.5	18,328	8.8	12,561	7.2
2025年3月期第3四半期	34,763	14.2	15,911	20.0	16,852	19.4	11,722	21.5

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期第3四半期	167.10	—
2025年3月期第3四半期	155.93	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年3月期第3四半期	215,285	166,483	77.3
2025年3月期	208,638	158,990	76.2

(参考) 自己資本 2026年3月期第3四半期 166,483百万円 2025年3月期 158,990百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2025年3月期	円 銭 —	円 銭 50.00	円 銭 —	円 銭 50.00	円 銭 100.00
2026年3月期	—	53.00	—	—	—
2026年3月期(予想)				58.00	111.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

配当予想の修正については、本日（2026年1月26日）公表いたしました「配当予想の修正（増配）に関するお知らせ」をご覧ください。

3. 2026年3月期の業績予想 (2025年4月1日～2026年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	51,700	10.0	24,000	10.4	25,000	8.5	17,350	7.2	230.79

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2026年3月期 3Q	75,404,000株	2025年3月期	75,404,000株
② 期末自己株式数	2026年3月期 3Q	227,297株	2025年3月期	228,236株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2026年3月期 3Q	75,176,269株	2025年3月期 3Q	75,174,891株

※ 添付される四半期財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想につきましては、当社が現時点で入手可能な情報による判断、仮定および確信に基づくものであり、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績は、今後経済情勢、事業運営における様々な状況変化によって、予想数値と異なる場合があります。なお、上記予想に関する事項は添付資料3ページをご参照ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期財務諸表に関する注記事項	8
(セグメント情報等の注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
3. 補足説明	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

（1）経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間におけるわが国経済は、米国の通商政策の影響や金融資本市場の変動など経済の不確実性が続くなか、雇用・所得環境の改善や企業の設備投資の持ち直しなどを背景に、緩やかな回復基調を維持しています。一方で、物価上昇の継続が個人消費の下押し要因となっており、先行き不透明な状況が続いております。

当社の属する情報サービス産業においては、クラウドや生成AIの高度化に加え、セキュリティ強化やデータ活用の重要性が高まっており、業務効率化やDX推進に資する付加価値の高いサービスへの需要は拡大しております。

このような状況の中、当社は「顧客第一主義」を念頭に置き、「業務にイノベーションを お客様に感動を」をミッションとして掲げ、クラウド・AI技術をはじめとする先進的なテクノロジーを積極的に活用し、世界最高基準のセキュリティを確保した、業務の効率化に資するクラウドシステムの開発深化に取り組んでまいりました。また、当社の製品・サービスでは、AIテクノロジーを活用した次世代業務支援「奉行AIエージェントサービス」の開発・提供を継続して進めており、パートナー様との共創によるAIエコシステムの構築・拡充を図り、国内中堅・中小企業におけるAX（AIトランسفォーメーション）の実現を支援してまいりました。

製品・サービスにおいては、「奉行AIエージェントサービス」を活用し、リース会計業務を支援する「奉行AIエージェント 新リース会計識別クラウド」を提供開始するとともに、連結会計業務を支援・代行する「奉行AIエージェント 連結会計支援クラウド」を新たにリリースいたしました。これにより、制度対応に伴う負担軽減と業務効率化を実現しております。また、国産SaaS ERPとしては初となる「奉行 i クラウド」「奉行 V ERPクラウド」「奉行クラウドEdge」のISMAP（政府情報システムのためのセキュリティ評価制度）登録など、より価値の高いサービスのご提供に注力してまいりました。

営業活動においては、「パートナーカンファレンス2025」を全国13会場で開催し、パートナー様との協業強化およびデジタル化支援の提案を推進してまいりました。また、昨年に引き続き、奉行クラウドをご利用のお客様向けに、最新機能のご紹介やシステム活用に関する情報をご提供する「奉行クラウドThanksDay2025」をオンラインにて開催いたしました。本イベントは多くのお客様にご参加いただき、高い評価をいただきました。

このような活動の結果、当第3四半期累計期間における経営成績は次のとおりとなりました。

売上高は378億77百万円（前年同四半期比9.0%増）、営業利益は172億70百万円（同8.5%増）、経常利益は183億28百万円（同8.8%増）、四半期純利益は125億61百万円（同7.2%増）となりました。

売上高が同9.0%、営業利益が同8.5%、経常利益が同8.8%、四半期純利益が同7.2%それぞれ増加した主な要因は、クラウドサービス収益の増加による安定的な売上増加および新規顧客獲得に向けた営業活動に注力してきた成果によるものであります。

（2）財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

（資産）

当第3四半期会計期間末における流動資産は1,745億6百万円となり、前事業年度末に比べ8億29百万円増加いたしました。これは主に受取手形及び電子記録債権が7億18百万円、売掛金が8億68百万円それぞれ増加し、現金及び預金が8億81百万円減少したことによるものであります。固定資産は407億79百万円となり、前事業年度末に比べ58億17百万円増加いたしました。これは主に投資有価証券が49億98百万円増加したことによるものであります。

この結果、総資産は2,152億85百万円となり、前事業年度末に比べ66億47百万円増加いたしました。

（負債）

当第3四半期会計期間末における流動負債は399億94百万円となり、前事業年度末に比べ27億36百万円減少いたしました。これは主に未払金が7億57百万円増加し、未払法人税等が28億7百万円、前受収益が4億27百万円それぞれ減少したことによるものであります。固定負債は88億7百万円となり、前事業年度末に比べ18億89百万円増加いたしました。これは主に繰延税金負債が17億31百万円、退職給付引当金が1億44百万円それぞれ増加したことによるものであります。

この結果、負債合計は488億2百万円となり、前事業年度末に比べ8億46百万円減少いたしました。

（純資産）

当第3四半期会計期間末における純資産合計は1,664億83百万円となり、前事業年度末に比べ74億93百万円増加いたしました。これは主に利益剰余金が48億18百万円、その他有価証券評価差額金が26億67百万円それぞれ増加したことによるものであります。

この結果、自己資本比率は77.3%（前事業年度末は76.2%）となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当第3四半期累計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は1,601億66百万円となり、前事業年度末と比較して8億81百万円の減少となりました。

当第3四半期累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は、92億46百万円（前年同期は100億99百万円の収入）となりました。主なプラス要因は、税引前四半期純利益183億17百万円であり、主なマイナス要因は、売上債権の増加額15億87百万円、法人税等の支払額78億98百万円等によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は、23億83百万円（前年同期は5億78百万円の支出）となりました。主な要因は、投資有価証券の取得による支出11億4百万円、有形固定資産の取得による支出3億19百万円、無形固定資産の取得による支出9億69百万円等によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は、77億43百万円（前年同期は71億42百万円の支出）となりました。主な要因は、配当金の支払額77億43百万円等によるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、2025年4月22日の「2025年3月期 決算短信」で公表いたしました通期の業績予想に変更はありません。

なお、今後業績予想に修正の必要が生じた場合には、速やかに開示いたします。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2025年3月31日)	当第3四半期会計期間 (2025年12月31日)
資産の部		
流动資産		
現金及び預金	161,057,982	160,176,683
受取手形及び電子記録債権	3,013,491	3,732,279
売掛金	8,975,684	9,844,287
商品及び製品	65,764	52,219
仕掛品	402	284
原材料及び貯蔵品	7,086	8,417
前払費用	543,763	670,139
未収入金	14,686	16,574
その他	4,887	11,849
貸倒引当金	△7,192	△6,688
流动資産合計	173,676,557	174,506,046
固定資産		
有形固定資産	1,217,265	1,379,947
無形固定資産	1,271,881	1,933,433
投資その他の資産		
投資有価証券	31,369,252	36,367,316
関係会社株式	9,196	9,196
敷金及び保証金	1,067,078	1,062,375
会員権	27,980	27,980
長期未収入金	46,835	45,885
破産更生債権等	2,207	2,191
貸倒引当金	△49,393	△48,427
投資その他の資産合計	32,473,157	37,466,518
固定資産合計	34,962,304	40,779,899
資産合計	208,638,862	215,285,945

(単位：千円)

	前事業年度 (2025年3月31日)	当第3四半期会計期間 (2025年12月31日)
負債の部		
流动負債		
買掛金	362,324	267,456
未払金	1,803,305	2,560,463
未払費用	1,339,209	1,313,559
未払法人税等	4,443,436	1,635,705
未払消費税等	924,859	653,751
預り金	132,886	313,958
前受収益	33,637,821	33,210,046
役員賞与引当金	80,000	30,000
その他	7,316	9,788
流动負債合計	42,731,161	39,994,730
固定負債		
長期未払金	786,693	786,693
繰延税金負債	2,343,083	4,074,280
退職給付引当金	3,406,536	3,550,847
資産除去債務	381,380	395,462
固定負債合計	6,917,693	8,807,284
負債合計	49,648,854	48,802,015
純資産の部		
株主資本		
資本金	10,519,000	10,519,000
資本剰余金	18,450,274	18,457,761
利益剰余金	116,484,432	121,302,968
自己株式	△221,205	△220,684
株主資本合計	145,232,502	150,059,045
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	13,757,504	16,424,885
評価・換算差額等合計	13,757,504	16,424,885
純資産合計	158,990,007	166,483,930
負債純資産合計	208,638,862	215,285,945

(2) 四半期損益計算書

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
売上高	34,763,960	37,877,471
売上原価	5,722,764	5,788,343
売上総利益	29,041,196	32,089,127
販売費及び一般管理費	13,129,578	14,818,776
営業利益	15,911,618	17,270,350
営業外収益		
受取利息	7,058	101,695
受取配当金	910,674	925,870
その他	30,244	32,398
営業外収益合計	947,977	1,059,964
営業外費用		
投資有価証券売却損	593	—
貸倒引当金繰入額	3,042	—
その他	3,440	1,391
営業外費用合計	7,076	1,391
経常利益	16,852,519	18,328,923
特別利益		
投資有価証券売却益	228,758	4,822
特別利益合計	228,758	4,822
特別損失		
固定資産除却損	—	16,042
特別損失合計	—	16,042
税引前四半期純利益	17,081,278	18,317,702
法人税、住民税及び事業税	4,811,905	5,251,421
法人税等調整額	547,178	504,592
法人税等合計	5,359,084	5,756,014
四半期純利益	11,722,194	12,561,688

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期純利益	17,081,278	18,317,702
減価償却費	514,448	469,282
退職給付引当金の増減額（△は減少）	301,162	144,310
役員賞与引当金の増減額（△は減少）	△40,000	△50,000
貸倒引当金の増減額（△は減少）	△56,569	△1,470
受取利息及び受取配当金	△917,733	△1,027,565
投資有価証券売却損益（△は益）	△228,165	△4,822
固定資産除却損	—	16,042
売上債権の増減額（△は増加）	1,179,091	△1,587,390
棚卸資産の増減額（△は増加）	17,536	12,332
前払費用の増減額（△は増加）	△20,980	△126,375
仕入債務の増減額（△は減少）	△164,822	△94,868
未払消費税等の増減額（△は減少）	△14,020	△271,107
未払費用の増減額（△は減少）	△45,836	△25,650
前受収益の増減額（△は減少）	△1,206,873	△427,775
その他	△302,806	781,231
小計	16,095,708	16,123,876
利息及び配当金の受取額	917,733	1,020,853
法人税等の支払額	△6,913,600	△7,898,602
営業活動によるキャッシュ・フロー	10,099,841	9,246,127
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△325,217	△319,857
無形固定資産の取得による支出	△469,897	△969,832
投資有価証券の取得による支出	—	△1,104,255
投資有価証券の売却による収入	231,936	5,000
長期未収入金の回収による収入	2,100	770
敷金及び保証金の差入による支出	△20,920	△10,781
敷金及び保証金の回収による収入	3,005	15,484
投資活動によるキャッシュ・フロー	△578,994	△2,383,473
財務活動によるキャッシュ・フロー		
配当金の支払額	△7,141,817	△7,743,503
自己株式の取得による支出	△226	△450
財務活動によるキャッシュ・フロー	△7,142,043	△7,743,953
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	2,378,803	△881,299
現金及び現金同等物の期首残高	151,591,408	161,047,982
現金及び現金同等物の四半期末残高	153,970,211	160,166,683

(4) 四半期財務諸表に関する注記事項

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

当社は、ソフトウェア事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

3. 補足説明

当社は、ソフトウェアの販売から導入・保守サービスまでを一貫してユーザーに提供しております。これらの事業活動においては、研究開発活動、営業活動とともに密接不可分なものであるため、ソフトウェア事業の単一セグメントとしております。つきましては、補足情報として、品目別に「プロダクト」（ソリューションテクノロジー及び関連製品）と「サービス」についての販売実績を下記のとおり開示いたします。

四半期販売の状況

(単位：千円・%)

品 目	前第3四半期累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)		当第3四半期累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)		前年同期比較	
	売上高	構成比	売上高	構成比	増減額	同期比
プロダクト	23,347,083	67.2	27,002,558	71.3	3,655,474	15.7
ソリューションテクノロジー	20,391,525	58.7	23,399,673	61.8	3,008,148	14.8
クラウド	18,963,884	54.6	22,883,035	60.4	3,919,151	20.7
オンプレ	1,427,640	4.1	516,637	1.4	△911,002	△63.8
関連製品	2,955,558	8.5	3,602,885	9.5	647,326	21.9
サービス	11,416,876	32.8	10,874,912	28.7	△541,963	△4.7
保守	9,290,062	26.7	8,905,672	23.5	△384,389	△4.1
その他サービス	2,126,814	6.1	1,969,240	5.2	△157,574	△7.4
合 計	34,763,960	100.0	37,877,471	100.0	3,113,510	9.0